令和7年度

支援だより

いなみ野

県立いなみ野特別支援学校

支援部 発行

TEL: 079-492-6161 FAX: 079-492-6162

R7.9.26 No.5

新しい学期が始まりました。校内には、子どもたちの明るい声や元気な笑顔が戻ってきています。皆さまにはお変わりなくお過ごしでしょうか。2学期は、宿泊学習や高等部の運動会、学校間交流、修学旅行など、多彩な行事が予定されています。子どもたちにとって、それぞれの体験が学びや成長につながり、心に残る思い出となるよう、教職員一同「チームいなみ野」として力を合わせて支えてまいります。地域の皆さまには、引き続きあたたかいご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

学校行事予定

令和7年10月

1日(水)スクールカウンセラー

I 日(水)~6日(月)保護者懇談

2日(木)運動機能相談

3日(金)高等部生徒会選挙告示

6日(月)夏休み作品展最終日

7日(火)不審者対応避難訓練 スクールカウンセラー

8日(水)サンライズ交流

10日(金) スクールカウンセラー

12日(日)同窓会20歳を祝う会

14日(火)月曜時間割

高3現場実習(17日まで)

15日(水)作業療法士相談

17日(金)中2現場見学

20日(月) スクールカウンセラー

高 3 現場実習(24 日まで)

高 2 職能評価(23 日まで)

21日(火)高 | 現場見学、中3参観日

22日(水)高2進路ケース会議

27日(月)高3現場実習(31日まで)

高 2 職能評価

29日(水)中3修学旅行(30日まで)

30日(木)高等部生徒会立候補受付(3I日 まで

※行事や授業予定は今後変更もあります。変更時は本校 HP にてお知らせします。 いなみ野特別支援学校 HP

https://www2.hyogo-c.ed.jp/weblog2/inamino-sn/

QRコードはコチラ→





~夏休み教材展~

夏休みに教材展を開催しました。たくさんの地域の小中学校の先生にもお越 しいただきました。今年は例年と違って各教室での展示という

形で、展示数はぐっと増えていました。アイデア光る数々の教材を見た先生方が「すごい!」「かわいい」「これは〇〇さんに良いかも」と笑顔でお話しされていたことが印象的でした。ありがとうございました。



~いなみ野の学習活動の様子~

8月7日(木)、本校で県立農業高等学校との交流が行われました。参加したのは、農業高校の4名と本校生徒会役員9名の生徒です。初めは緊張している様子の生徒が、自己紹介や学校紹介、囲碁ボールを一緒に楽しみ、休み時間にはしりとりをして盛り上がり、笑顔溢れる場面もたくさん見られました。質問コーナーでは、どのような勉強をしているか、趣味などを聞いている生徒もいました。交流を通して人間関係やお互いに理解を深めることができ、生徒たちにとってとてもよい時間となりました。





『改訂新版 特別支援が必要な子どもの進路の話』 山内康彦 著 WAVE 出版

「進路」と聞くと「高校生(高等部生)で考えることでしょ?」と 思いがちですが、実は早くから 18 歳以降のことを考えておいた方が 良いということが、本書で分かりやすく解説されています。



本書の文章は保護者向けの語り口ですが、特別支援教育に携わる小中高全ての先生方にもおすすめの一冊です。担任しているお子さんが 18 歳になって卒業する頃に向けて、どのような選択肢があるのか、いつまでにどのような力をつけておくべきなのかについて知り、見通しをもって今の関わりを持つきっかけになるからです。

本当に大切なのはお子さんの将来や進路を見据えて、今、何をするか。この視点が学校では少ないと本書では書かれています。それは、毎年のように担任が替わり、転勤や異動があるから。 学校の性質上、仕方がないと言えばそれまでですが、この性質を踏まえた上で担任の役割を考える必要があると感じました。

また、「特別支援学級は、今、できない子たちが、その子に合った場所で精一杯練習できる場、 そして、いつかみんなと同じ場所に戻ってくるように練習する場、それが特別支援学級なんだ」 という言葉が心に響きました。自分のペースを大事にしながら練習できる場って、大事ですね。

著者は岐阜県で 20 年教員を務めた後、教育委員会で教育課長補佐となり、就学支援委員会や放課後子ども教室等を担当。その後、学校心理士とガイダンスカウンセラーの資格を取得された先生でいらっしゃいます。全国で講演会をされている先生で、言葉に重みを感じますし、分かりやすい語り口調で読みやすかったです。 ※本の掲載について、出版社の許諾を得ています。